

北陸品質工学研究会150回開催記念イベント

最先端技術の開発を効率的に行う進め方 ～IoT・AI時代に役立つ解析手法とその応用～

主催: 北陸品質工学研究会、石川県工業試験場
後援: 一般社団法人 品質工学会

品質工学は、新技術/新製品開発に要する期間とコストを大幅に削減できるツールとして様々な分野で活用されています。そこで、品質工学の普及を図るため、北陸品質工学研究会では地域内企業に対する品質工学の取り組みをサポートしています。

この度、研究会の活動が通算150回を超えたことを記念する講演会を開催し、品質工学の概要や特徴をご紹介します。基調講演と、最近注目されているIoT/AI技術や、積層造形など最新ものづくり技術の開発に適用した事例をご紹介します。品質工学の有用性をご理解いただける良い機会と考えておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

[日 時] 平成29年10月28日(土) 13:20～16:40

[場 所] 石川県地場産業振興センター本館1階 第7研修室 (石川県金沢市鞍月2丁目1番地)

[内 容]

		内 容
第1部	基調講演	効率的な技術開発を行うための組織作りと評価方法のイノベーション 品質工学会 前会長 齊藤 潔 氏
第2部	事例発表	1) 直彫り加工による大型超硬合金金型一貫製造技術の開発 富山高等専門学校 山本 桂一郎 氏 2) 金属光造形複合加工機の開発における品質工学の適用 (株)松浦機械製作所 武澤 泰則 氏 3) 超硬合金の積層造形条件の最適化 石川県工業試験場 舟田 義則 氏 4) AIによる工程改善と品質損失の低減 (株)ノアロイ 林 憲一 氏 5) IoTとMTシステムを用いたフライス加工の状態監視 コマツNTC(株) 河原 貴軌 氏
第3部	活動紹介	・石川県工業試験場、北陸品質工学研究会

[参加費] 1,000円 (資料代含む)

[定 員] 70名

[担 当] 石川県工業試験場 機械金属部 主任研究員 舟田義則
TEL:076-267-8082 e-mail:funada@iriii.jp

[申込先] FAX:076-267-8090

[締切り] 平成29年10月18日(水) (定員になり次第締め切ります)

----- ご参加希望の方は下記内容を記入し、FAXにてお申し込み下さい -----

北陸品質工学研究会150回開催記念イベント

最先端技術の開発を効率的に行う進め方 ～IoT・AI時代に役立つ解析手法とその応用～

[日 時] 平成29年10月28日(土) 13:20～16:40

[場 所] 石川県地場産業振興センター 第7研修室

会 社 名

住 所(〒)

電 話

FAX

所 属	氏 名	e-mail